

「特別区全国連携プロジェクト」の取組みについて

**東北絆まつり2024仙台
への協力・参加**

特別区長会は、特別区と全国各地域がともに発展・成長し、共存共栄を図ることを目的に、産業・観光・文化・スポーツ等様々な分野で、経済の活性化、まちの元気につながるための連携・交流事業を行う取組みとして、平成26年9月に特別区全国連携プロジェクト（以下「プロジェクト」という。）を立ち上げています。

プロジェクトの一環として、被災地支援にも取り組んでおり、「東北絆まつり」に対しては、東日本大震災からの復興支援とともに、東北6県の自治体との協力・連携関係を強化する趣旨で、平成27年の「東北六魂祭2015秋田」から、開催PRや支援金の提供等の協力を行っています。今年度は、6月8日（土）、9日（日）仙台市で開催の「東北絆まつり2024 仙台」に協力・参加しました。

初日の開祭式に、特別区長会を代表して吉住健一会長（新宿区長）、酒井直人中野区長が、酒井たくや中野区議会議長とともに登壇し、会長から開催への祝意や被災地復興への願い、自治体間の連携による地域活性化への想い等のあいさつがありました。

また、メイン会場では、「東京23区・特別区長会」のブースを出展し、プロジェクトの取組みや特



開祭式であいさつする吉住会長と増上の中野区酒井区長、酒井議長（右から2人）

別区の魅力を来場された方々に広くPRしました。

開場直後から多くの方々がブースを訪れ、ブースに参加した大田区の担当者とともにパネルの案内や各区のパンフレットの配布、港区が出展したVRの体験等により特別区の紹介を行いました。その他、特別区協議会のオリジナルキャラクター「とくべつクマ®」が登場し、多くの子ども達とふれあう等、幅広い世代から人気を集めました。

開催2日間でPRブースには、



多くの人でにぎわう特別区PRブース



ブース前にとくべつクマ®登場

約4000人が訪れ、用意したグッズが全てなくなる等、盛況のうちを終える事ができました。

来場された方々から、東京23区が東北の復興支援を継続していることや各地域と観光振興等で連携・協力していることを初めて知った、等の感想をいただき、各取組みを全国に継続して発信していく必要性を再認識しました。



東北6市6祭のパレード（仙台すずめ踊り）

「東北絆まつり2024仙台」の来場者数は2日間合計で延57万2千人（東北絆まつり実行委員会発表）と、過去最大の規模になったとのこと。

なお、東北絆まつりで一堂に会した6市の祭りは、次表のとおり今夏に開催されます。是非皆様も足を運ばれてはいかがでしょうか。

各市の祭り	日程
青森 ねぶた祭	8月2日（金）～7日（水）
秋田 竿燈まつり	8月3日（土）～6日（火）
盛岡 さんさ踊り	8月1日（木）～4日（日）
山形 花笠まつり	8月5日（月）～7日（水）
仙台 七夕まつり	8月6日（火）～8日（木）
福島 わらじまつり	8月2日（金）～4日（日）

特別区長会は、これからも被災地支援をはじめ、プロジェクトを推進・発信し、東京23区と全国各地域がともに発展・成長するよう最大限取り組んでまいります。

※プロジェクトの詳細については、ホームページをご覧ください。

(<https://collabo.tokyo-23-city.or.jp/>)
(特別区長会事務局)